

<49期生 高校サッカー節目のゲームは逆転勝ちで有終の美を飾る👉>

11月13日(日)、前日に選手権予選東京都大会決勝戦が行われた同じ駒沢公園内にある駒沢補助グラウンドで障害者サッカー大会『もう一つの選手権』が行われました。大会終了後、以前から交流のある東京 FID(知的障害者サッカーチーム)とゲーム予定でしたが、今年度はリーグ戦の関係で実施できなかったため、いつもお世話になっている大成高校を招待して49期生の高校サッカー節目のゲームを行いました。最後まで続けた49期生の8名が揃って公式戦の紫色ユニフォームを着てピッチに立つのはこれが最初で最後。三年間、片倉高校サッカー部で積み上げてきた“K's football style”の思いの丈を全てこの日のゲームにぶつけてくれました。お互いの良さを理解し引き出し高め合いながらプレーするのが片倉サッカーのスタイル。それを節目のゲームで体現し、見事な逆転勝ちで有終の美を飾り高校サッカーを締めくくりました。これからは主役の座を50期生に譲りますが高校生活はまだまだ続きます。ここからが真価が問われるのです。最後まで気を緩めることなく片倉高校生として学校生活を送るように!!

最後に、高校サッカー節目のゲームを素晴らしいグラウンドで、素晴らしいチームとfootballができたことに感謝。遠い駒沢公園まで49期生の最後の勇姿を観戦にいらした家族に感謝します👨👩👧👦



